

# リクッチの エンドントロジー

## その時、歯髄に何が起きているのか？

世界でもっとも美しい組織像と  
臨床画像でわかる最新のエンド

著

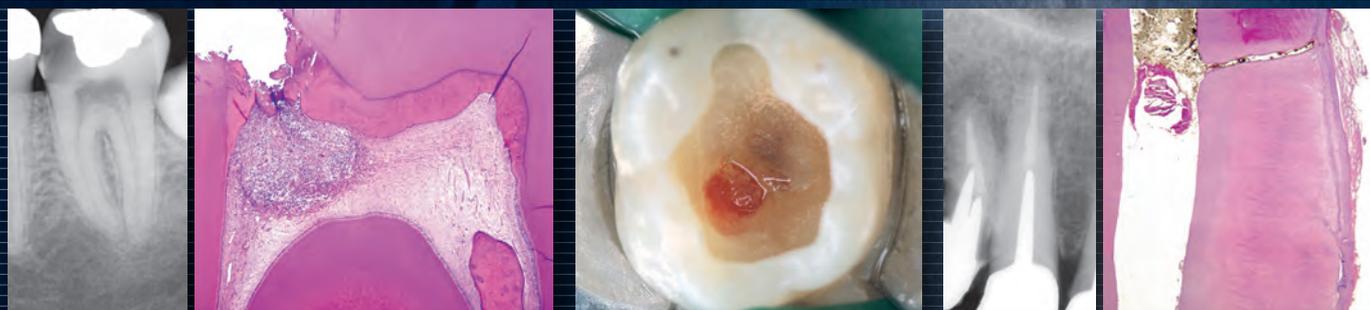
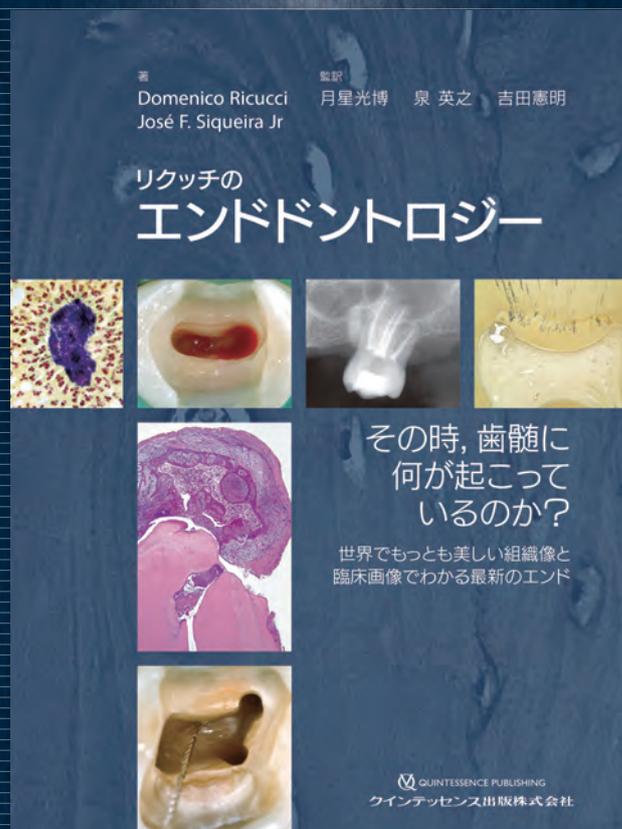
Domenico Ricucci  
José F. Siqueira Jr

監訳

月星光博  
泉 英之  
吉田憲明

今、世界中のエンドの講演で臨床エビデンスとして、人の歯の組織切片のスライドが示され、その多くが「Dr. Domenico Ricucci の厚意による」とクレジットされている。その Dr. Ricucci による本書は、明るく鮮明に記録された高度な試料から、生体、細菌のコロニーなどの状態を観察し、病変像・治癒像で歯・歯髄・歯周組織で何が起きているのか、治療に何が必要なのかを示す。本書で示される臨床の指針から得られるものは計り知れない。

- 圧倒的に豊富な臨床例から、細菌コロニー、免疫細胞の1つ1つまで観察できる、これまでになく明るく、鮮明で、臨床家にも読みやすい組織像を提示。
- わかりやすく解説された、病変と治癒のストーリー。
- たくさんの臨床例の組織像と、多くの文献からの精緻な考察から、これまでの臨床の疑問の答えと、指針が見つかる！
- 世界がいま注目のテキスト&カラーアトラス。



# Contents

## CHAPTER 1 象牙質 歯髄複合体、および歯根周囲組織

正常な歯髄組織  
歯髄の細胞  
微小循環  
歯髄神経  
歯髄内の石灰化  
正常な歯根周囲組織  
歯根膜  
セメント質  
正常な骨  
歯槽骨

## CHAPTER 2 う蝕に対する歯髄反応と修復機序

う蝕病変に対する歯髄反応  
増殖性歯髄炎  
修復過程における歯髄反応  
接着システムの生物学的評価  
高洞の乾燥が歯髄に及ぼす影響  
エッチングと接着システムに含まれる化学物質が及ぼす影響  
歯髄を脅かすマージン部からの細菌漏洩  
接着不良の原因  
裏層材によって細菌侵入を防ぐことは可能か  
う蝕の完全な除去と最適な修復処置後の歯髄の組織学的状態

## CHAPTER 3 生活歯髄保存療法

可逆性歯髄炎を引き起こしている歯に対するう蝕治療  
覆髄と断髄

## CHAPTER 4 歯根周囲組織の病理

病因  
根尖病変の分類  
根尖病変の組織学的分類  
根尖病変の種類別発現率  
嚢胞形成のメカニズム  
歯根嚢胞病変における呼吸上皮細胞  
肉芽腫と嚢胞のエックス線写真による判別は可能か？  
根尖性歯周炎の歯根吸収

## CHAPTER 5 歯内感染

根管内感染の経路  
解剖学的にみる感染  
バイオフィーム：歯内療法の新しい概念  
歯内感染における細菌の多様性  
根尖性歯周病変に細菌は存在するのか？

## CHAPTER 6 臨床的歯内療法：治療法

無菌的処置  
歯内療法の前準備  
1回、2回または複数回来院の歯内療法  
根管長測定と器具操作  
根管形成中のエラー  
根管内洗浄  
根管内貼薬  
根管充填  
治療結果の長期的評価  
化膿をとまなう根尖性歯周炎  
吸収および石灰化と関連する技術的な合併症  
再治療  
歯内治療の緊急性  
歯根未完成歯の治療

## CHAPTER 7 歯内療法後の歯根周囲組織の治癒

治癒の基礎  
歯根周囲組織の治癒  
根尖部のどこを作業長とするか

## CHAPTER 8 側枝の問題

側枝の充填——それをゴールとするべきか？  
側方病変の種類  
組織学的観察  
歯冠からの細菌漏洩における側枝の役割

## CHAPTER 9 歯内療法の失敗

根管治療の失敗の定義  
根管治療の失敗の原因  
非細菌性の治療失敗原因  
根尖部の外科手術後の失敗

## CHAPTER 10 歯内および歯周の相互関係

歯内および歯周病の原因となる微生物  
歯周病に対する歯髄組織の反応  
歯周治療が歯髄に及ぼす影響  
歯周病に誘発される歯根の変化  
根面う蝕  
歯内 - 歯周病変の臨床的分類および治療  
歯根の垂直破折

きりとり線

### 注文書

## リクッチのエンドントロジー

その時、歯髄に何が起きているのか？  
世界でもっとも美しい組織像と臨床画像でわかる最新のエンド  
モリタ商品コード:208050758

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒 )		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。  
※ご指定歯科商店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送り致します。